

障がい者施策推進協議会
(障害者基本法第36条第1項)

意見具申(案)

第4次大阪府障がい者計画評価・見直し検討部会

○大阪府においては、障がい者施策推進協議会の下に、当部会である「第4次大阪府障がい者計画評価・見直し検討部会」を設置しているほか、「手話言語条例検討部会」と「差別解消部会」を設置している。

○また障害者総合支援法に基づく障がい者自立支援協議会の下に、多くの部会等を設置しており、政策課題別や障がい種別ごとに、それぞれの課題や対応策を検討している。

○今回、「第4次大阪府障がい者計画評価・見直し検討部会」において生活場面ごとの検討を行うに当たっては、それぞれの部会等で審議されている内容も踏まえることが必要であることから、別紙のとおり、各部会での検討状況を整理し、共有する。

生活場面Ⅵ
「人間としての尊厳を持って生きる」

手話言語条例検討部会

手話言語条例の方向性や手話の普及に向けた取組に関する事項についての審議

差別解消部会

大阪府における障がいを理由とする差別の解消に関する事項についての審議

大阪府障がい者差別解消協議会

(大阪府附属機関条例・大阪府障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例)

大阪府障がい者自立支援協議会(親会)
(障害者総合支援法第89条の3)

生活場面Ⅰ
「地域やまちで過ごす」

ケアマネジメント推進部会

社会福祉施設等施設整備費補助金等審査部会

身体障がい者補助犬貸与候補者審査選考部会

地域支援推進部会(精神障がい者地域移行推進WG)

地域支援推進部会(基盤整備促進WG)

生活場面Ⅱ
「学ぶ」

発達障がい児者支援体制整備検討部会

発達障がい児者支援体制整備検討部会(こどもWG)

生活場面Ⅲ
「働く」

アートを活かした障がい者の就労支援事業企画部会

就労支援部会

就労支援部会(工賃向上計画の推進に関する専門委員会)

発達障がい児者支援体制整備検討部会(成人WG)

生活場面Ⅳ
「心や体、命を大切に」

高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会

高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会
(高次脳機能障がい支援体制整備検討WG)

生活場面Ⅴ
「楽しむ」

障がい者スポーツ普及促進部会

生活場面Ⅵ
「人間としての尊厳を持って生きる」

障がい者虐待防止推進部会

障がい者虐待防止推進部会(障がい児者虐待防止支援専門委員会)

■ ケアマネジメント推進部会

<部会等の検討テーマ>

障がい者の地域生活を支援するための障がい者ケアマネジメント従事者の養成・確保にかかる調査審議

■ これまで審議の状況

【各年度ごとのテーマ】

平成 25 年度：市町村における相談支援体制の整備・充実に向けて、市町村、委託相談支援事業所、基幹相談支援センター及び特定相談支援事業所の役割を整理し、基幹相談支援センターの設置にかかる市町村先行事例についてとりまとめた。

平成 26 年度：サービス等利用計画作成事例を多数掲載し、地域移行、地域定着の事例を拡充するなど、平成 24 年度に作成した「大阪府相談支援ハンドブック」を改訂した。

平成 27 年度：相談支援体制における人材育成と定着支援に向けて、自立支援協議会、基幹相談支援センターを中心としたフォローアップ体制等の市町村先行事例をとりまとめ、府の相談支援専門員の研修体系を整理した。

【部会の開催実績】

※毎年 3 回部会開催

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chuikiseikatsu/shogai-chiki/keamane-kaisaijokyo.html>

■ 今年度の議論の状況

【平成 28 年度審議テーマ】

相談支援の質の向上に関し、地域でサービス等利用計画等の内容を相互に確認し合い、向上（評価）させるための仕組みを検討する。

【進捗状況】

○第 1 回 平成 28 年 7 月開催

障がい児者の相談支援に関する府内実施状況を報告し、検討テーマに関し、以下について今後検討をすすめることとし、年度末に報告書を取りまとめる予定

- ・サービス等利用計画等における質の担保、地域で計画内容を相互に確認し合い、向上（評価）させることの必要性について
- ・サービス等利用計画等の確認、向上（評価）の手法、しくみについて
- ・地域での質の向上に関する取組み、体制について

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chuikiseikatsu/shogai-chiki/h28keamanebukai1.html>

○第 2 回 平成 28 年 11 月開催予定

○第 3 回 平成 29 年 1 月開催予定

■ 地域支援推進部会（精神障がい者地域移行推進 WG・基盤整備促進 WG を含む）

<部会等の検討テーマ>

「入所施設や病院からの地域移行の推進」を着実に進めるため、市町村の取組み等現状把握と課題整理を行い、府としての支援策について検討

- ◆精神障がい者WG：府及び市町村等の役割分担等を整理・検証し、新たなネットワークを構築
- ◆基盤整備促進WG：地域生活支援拠点等の整備促進策

■ これまで審議の状況

■地域支援推進部会のテーマと開催実績

平成 27 年度 2 回開催。両 WG における検討事項・課題の整理及び進捗状況の確認

◆精神障がい者WGのテーマと開催実績

平成 27 年度 3 回開催。「中間まとめ」を作成。今後、各課題に対する方策を検討し、大阪府における総合的推進体制のあり方について、関係機関それぞれの取り組みの目的や手法、各行政機関の役割分担等について改めて整理する。

【部会及びWGの開催実績】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shisetsufukushi/chuikibukai/kaisai.html>

■ 今年度の議論の状況

■地域支援推進部会

○両 WG の進捗状況の確認と報告書のとりまとめ。（28 年 9 月を目途）

◆精神障がい者WG

○平成 28 年 6 月開催の第 1 回WGにおいて、報告書案を検討

○平成 28 年 9 月にWG開催予定

※報告書の構成：現状と課題、ネットワーク構築に向けて（関係機関の役割分担、厚労省への提言）（具体的な内容(案)）

- ・市町村、精神科病院及び府(保健所)等、関係機関の役割分担の明確化
- ・重度化・高齢化を見据え退院後の地域生活を支える、居住の場及び福祉・医療サービスの確保策。
- ・保健所圏域等で地域体制整備コーディネーターを専任化し配置する必要性
- ・地域移行支援申請前の退院意欲の喚起や、地域生活が体験できる機会の提供など、緩やかな支援策
- ・精神科病院職員への研修機会の提供、ピアサポーターの育成と活用方法の検討 等

◆基盤整備促進WG

○平成 28 年 5 月開催の第 1 回WGにおいて検討事項等を確認

- ・府として、地域生活支援拠点等整備に関する課題を整理の上、整備モデル案等を作成
- ・市町村に提示することで、府内市町村における整備を促進し障がい者計画を達成する

○平成 28 年 7 月及び 9 月にWG開催予定

（報告書の内容(案)）

- ・地域生活支援拠点の現状と課題
- ・地域生活支援拠点整備の促進策
整備の進め方(ニーズ把握、規模と範囲など)について、市町村自立支援協議会を活用し議論
府より整備モデル案の提示と運営費シミュレーション、
・厚労省に対し具体的に提言する内容の整理

■ 発達障がい児者支援体制整備検討部会（こどもWG・成人WGを含む）

<部会等の検討テーマ>

発達障がい児者のライフステージに応じた切れ目のない支援体制の構築

■ これまで審議の状況

■ 発達障がい児者支援プランの策定

「第4次大阪府障がい者計画」において「支援の谷間」とされた発達障がい児者支援について、以下に示す主な課題について部会等で検討を行い、「今後取り組み施策」や「今後の取り組みスケジュール」などとして取りまとめた「発達障がい児者支援プラン」を策定した。

<乳幼児健診体制整備等>

- ・発達障がいの早期発見のための問診項目の策定と市町村乳幼児健診問診票の改訂、保健師等支援者の人材育成
- ・乳幼児健診現場における新たな社会性発達の評価補助装置の導入

<医療機関の確保>

- ・発達障がいの診断が可能な医師の養成及び医療機関の充実

<発達支援体制の充実>

- ・発達障がい児の支援に関わる事業所への支援・人材育成、専門療育確保のための取組

<成人期の支援の充実>

- ・発達障がいの可能性がある人へのサポート体制の充実、地域の支援機関のスキルアップ

<その他>

- ・家族支援の充実、ライフステージの変化に影響されることなく適切な支援を引継ぐための仕組みづくり
- ・学齢期の支援の充実、雇用・職場定着の促進、府民への啓発

【部会・ワーキングの開催実績】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/shogai-chiki/hattatukaisaijyokyo.html>

■ 今年度の議論の状況

■ 新「発達障がい児者支援プラン」の策定

平成25年度に策定した「発達障がい児者支援プラン」が平成29年度末をもって5年間の計画期間を終えることから、平成28年度は、後継プランの検討を始めるにあたって、論点の取りまとめを行うとともに、今年度末に新プランの骨子の提示を行うこととしている。

第1回部会（7月）では、同プランで示した9つの柱立てごとに、発達障がい児者総合支援事業の評価に基づき、新プラン策定に向けた論点の整理を行った。

今後、第1回こどもワーキング（9月）、第1回成人ワーキング（9月）において、ライフステージごとに論点の整理を行う。

【部会・ワーキンググループの開催実績】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/shogai-chiki/hattatukaisaijyokyo.html>

■ 就労支援部会（工賃向上計画の推進に関する専門委員会を含む）

<部会等の検討テーマ>

障がい者の就労支援施策や関係機関のネットワークの充実等にかかる調査審議
（工賃向上委員会）福祉施設で働く障がい者の工賃向上支援にかかる調査審議

■ これまで審議の状況

○本部会において取りまとめた「障がい者雇用・就労支援の今後の取組み（提言）」に基づき、以下の地域課題への対応状況等を部会及び委員会で検討した。

- ・就労移行、継続支援A型、就業・生活支援センター事業について
- ・職場定着、再就職支援の充実・強化について
- ・関係機関の連携、ネットワークの充実・強化について（福祉、教育、医療、雇用の連携）
- ・社会参加、就労意欲・能力の向上支援について
- ・その他課題について（多様な就労形態・新たな障がい種別への対応）
- ・一般就労・雇用の場の拡充について（企業支援）
- ・職場体験・実習先企業の拡充について
- ・福祉的就労の促進（工賃向上支援）について

○部会及び工賃向上委員会において検討した内容や、市町村・支援機関等へのヒアリング等を踏まえ、新たな課題や対応策等を反映し、「障がい者雇用・就労支援の今後の取組み（提言）」（H28.2.8改訂版）を取りまとめた。

○工賃向上委員会においては「大阪府工賃向上計画（H27～H29）」を策定した。

【部会・委員会の開催実績】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/syuuroushien/syuuroubukai-kaisai.html>

<http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/jyusan/kouchinkoujyo.html>

■ 今年度の議論の状況

○第4期障がい福祉計画（H27～29）のPDCAサイクル管理の開始に合わせ、「障がい者雇用・就労支援の今後の取組み（提言）」で抽出した地域課題を元に、障がい福祉計画に定める数値目標について審議する。

〈就労支援部会の開催および議題予定〉※開催実績は上記 URL に掲載予定

○第1回（H28.6実施済）

- ・平成28年度国及び府の障がい者就労支援施策等について
- ・第4次大阪府障がい者計画の見直しに係る就労支援施策の今後の検討

○第2回（H28.9予定）

- ・第4期大阪府障がい福祉計画に係る平成27年度成果指標及び活動指標達成状況の評価、検討

○第3回（H29.2予定）

- ・平成27年度成果指標及び活動指標実績の分析および各種調査結果を踏まえた29年度取組み方針の検討

〈工賃向上委員会の開催および議題予定〉※開催実績は上記 URL に掲載予定

○第1回（H28.6実施済）

- ・平成27年度工賃向上計画支援事業の進捗状況について
- ・平成28年度工賃向上計画支援事業の実施計画について

○第2回（H28.9予定）

- ・工賃向上計画支援事業の実施・進捗状況について
- ・平成27年度成果指標及び活動指標達成状況の評価、検討（工賃の平均額）

○第3回（H29.2予定）

- ・工賃向上計画支援事業の実施・進捗状況について
- ・平成29年度取組み方針について

■ 高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会（高次脳機能障がい支援体制整備検討 WG）

<部会等の検討テーマ>

高次脳機能障がい児者にかかる専門相談や関係機関とのネットワークの充実など支援体制にかかる調査審議

■ これまで審議の状況

大阪府の高次脳機能障がい支援普及事業における支援拠点である「障がい者医療・リハビリテーションセンター」における相談支援の実施・人材育成・普及啓発策の検討などの取組内容について報告するとともに、以下の事業の方向性について検討した。

- ・普及啓発策、研修等による人材育成。
- ・2次医療圏域ごとに高次脳機能障がい地域支援ネットワークの構築。
- ・地域の支援力向上のための高次脳機能障がい支援ハンドブックの作成
- ・地域支援ネットワーク資源マップの作成。
- ・自動車運転再開のための自動車運転評価モデル事業の課題整理等
- ・高次脳機能障がい支援連携ツールの検討

【部会・ワーキンググループの開催実績】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/koujinoubukai.html>
<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/koujinoubukaiwg.html>

■ 今年度の議論の状況

部会においては、高次脳機能障がい地域支援ネットワークのさらなる充実や地域の支援者の資質向上のための人材育成に関する方向性や高次脳機能障がい支援困難事例の実態把握の調査手法について検討を行う。

またワーキンググループにおいては、高次脳機能障がい支援連携ツールを引き続き検討するとともに、高次脳機能障がい支援連携ツールを活用した支援の仕組みや個性性の高い高次脳機能障がいの状態像の共通指標の考え方について検討する。

【部会・ワーキンググループの開催実績】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/koujinoubukai.html>
<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/koujinoubukaiwg.html>

■ 障がい者スポーツ普及促進部会

<部会等の検討テーマ>

障がい者スポーツの普及方策等の検討及び地域における障がい者のスポーツ参加促進に関する実践研究

■ これまで審議の状況

【平成 27 年度の開催実績】

<テーマ>

- 第1回 部会の運営について
地域における障がい者スポーツ普及促進事業について
- 第2回 平成27年度事業報告
平成28年度事業概要について

<概要>

- 「地域における障がい者スポーツの普及促進事業」は、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を見据え、平成27年度からの3ヵ年事業として、スポーツ庁が各地域において障がい者スポーツに取り組みやすい環境の整備を促進することを目的に、自治体に委託して実施するもの。
- 大阪府を含む11の自治体で同事業を実施しており、効果的な普及方策について検討を行った（広報・周知の重要性、他のイベントとの共催など）。
- 平成27年度事業については、大阪府が3団体に委託し、当初計画通り実施。トップアスリートによる座談会や府内小・中学校や府立学校（支援学校含む）を対象とした障がい者スポーツ教室の実施、府民を対象とした障がい者スポーツ・レクリエーション教室など全13事業を実施した。

【部会・ワーキンググループの開催実績】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/jiritsushien/jiritsushien/supo-tufukyu.html>

■ 今年度の議論の状況

- 平成28年度については、第1回部会での検討内容を基に、「共に生きる障がい者展」や「府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル」におけるイベントとコラボレーションし、障がい者アスリートによる座談会や障がい者スポーツ体験を企画。

<今年度の部会開催予定>

- 第1回部会：平成28年11月中旬開催予定
第2回部会：平成29年1月下旬から2月上旬開催予定

<予定議題>

- 平成28年度実施事業の検証・評価
平成29年度実施事業の方策検討 ほか

■ 障がい者虐待防止推進部会（障がい児者虐待防止支援専門委員会含む）

<検討テーマ>

厚生労働省「障害者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査」における大阪府の状況と虐待対応の取組みを報告し、今後の障がい者虐待防止施策について検討を進める。

■ これまで審議の状況

○大阪府の障がい者虐待の概要と取組みを報告、大阪府・市町村・関係機関の連携強化方策などについて意見交換を実施。（本部会は障害者虐待防止法第39条の「都道府県における関係機関との連携協力体制の整備」により設置）

■ 例年、前年度の大阪府内における障がい者虐待の対応状況の概要を事務局より報告、審議。平成27年度は、
・養護者による虐待：通報・虐待件数ともに全国最多、施設従事者による虐待：虐待件数で全国最多。
・養護者、施設従事者、使用者による虐待について、全国と比較して、大阪府の虐待対応における傾向等を適宜報告。

■ 大阪府の障がい者虐待対応に関する取組みを事務局より報告、審議。

- ①市町村の虐待対応力の向上
 - 障がい者虐待防止研修の実施（市町村職員向け研修：基礎・現任）
 - 虐待対応市町村ワーキングの実施
- ②虐待の早期発見、未然防止に関する取組み
 - 市町村セミナー開催（再発防止・未然防止策について意見交換、対応事例の分析を市から報告）
 - 啓発用リーフレットの作成・配付
- ③その他、事業所職員向け虐待防止研修を実施、使用者による虐待における労働局との連携を強化

■ 警察、労働局との実務連携、弁護士、社会福祉士の市町村への専門職派遣実施、府社協との研修実施等、関係機関との連携強化策について意見交換を実施。

■ 今年度の議論の状況

○平成28年度 2月頃開催予定。

【部会の開催実績】

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/gyakutaiboushibukai.html>

■ 障がい者差別解消協議会

<検討テーマ>

障がいを理由とする差別の解消の推進に関する事項についての意見申し述べの機能を有する附属機関。合議体を組織し、当面の間、相談事案の分析等を行い、差別解消の取組の検証を行う。

■ 今年度の議論の状況 ※平成28年度から設置

○平成28年4月1日施行の大阪府障がい者差別解消条例に基づく相談及び紛争の防止又は解決のための体制整備の一環として、障がい者差別解消協議会を設置。6月に第1回を開催した。

- ・協議会の運営、府内市町村の体制整備の状況について報告、審議
- ・協議会や当面の合議体運営について議論、決定するとともに、6月1日時点における府内市町村の障がいを理由とする差別の解消の推進に関する体制整備状況について報告、審議

○平成28年7月以降、合議体を組織し、毎月相談事例の検証等を実施。

○今後、12月、1月に開催を予定する合議体を経て、2月に第2回協議会を開催し、今年度における相談事例等の分析・整理をふまえた相談事例等の検証のまとめを作成予定。

【協議会の開催実績】

http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/syougai-plan/kaishoukyou_gaiyou.html

■ 手話言語条例検討部会

<部会等の検討テーマ>

手話言語条例の方向性やその普及に向けた取組について検討する。
※条例については、平成29年4月からの条例施行を目指す。

■ 今年度の議論の状況 ※平成28年度から設置

○手話言語条例の方向性やその普及に向けた取組について検討するため、大阪府障がい者施策推進協議会の下に設置。

<今年度の部会開催予定>

- 第1回：5月開催
- ・手話言語に係る背景や取組み状況について
 - ・議論の方向性・スケジュールについて
- 第2回：6月開催
- ・手話言語の普及に向けた取組について
- 第3回：7月開催
- ・手話言語条例検討部会提言（素案）について
- 第4回：8月開催